

◎ 第1学年 「だいすきすさき」 ～地震から身を守ろう～



◎ 第2学年 レッツゴー！ ぼうさい町たんけん



◎ 第3学年 その時、あなたは



須崎小学校防災教育発表会 各学年公開授業 2012/12/05 #2

◎ 第4学年 地区別の避難場所を考えよう。



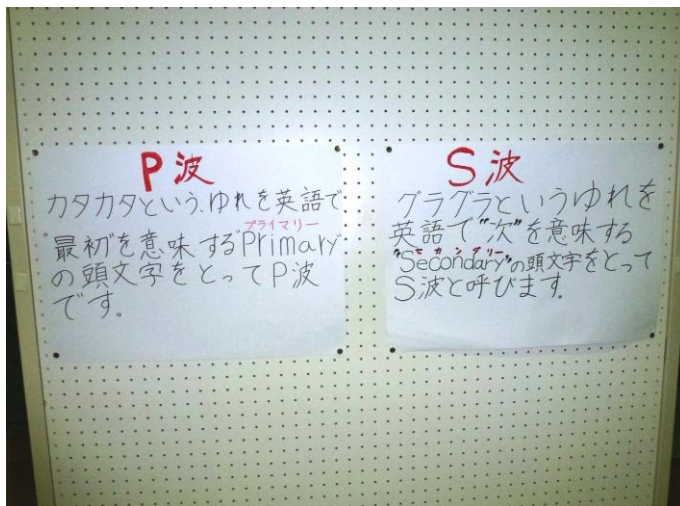
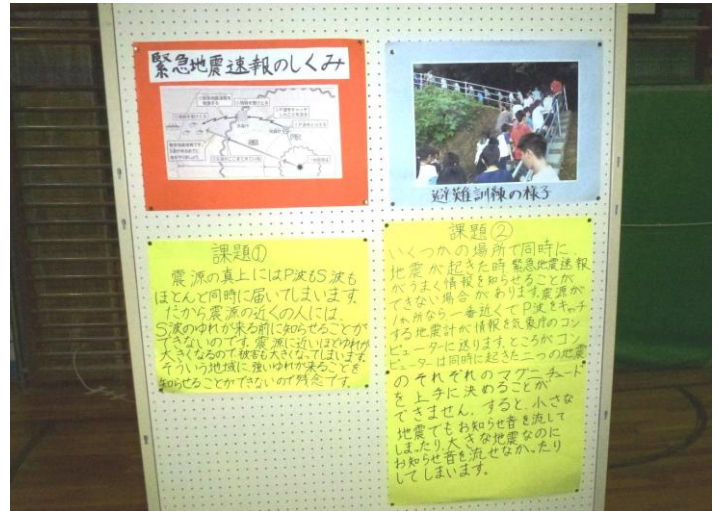
◎ 第5学年 尊い命 「稲むらの火」



◎ 第6学年 ぼくらは防災メッセンジャー



須崎小学校防災教育発表会当日体育館掲示物（6年生）2012/12/05 #1



須崎小学校防災教育発表会当日体育館掲示物（6年生）2012/12/05 #2





防災教育の成果披露

モデル校・須崎小で発表会

【須崎】須崎市東紀町の須崎小学校でこのほど、防災授業が公開され、児童が地震や津波について調べた内容を発表。県内外の教育関係者らが防災教育の在り方を探った。

文部科学省が2012年度に行っている「実践的防災教育推進事業」の一環。同省から委託を受けた県教委が同校など6小学校、1高校をモデル校に指定している。

防災教育で調べた内容を発表する児童ら
（須崎市の須崎小）

定している。

同校は「災害時に自分で判断し、最善の行動がとれる子どもの育成」を目標に年間計画を立て、防災授業を実施。気象庁の緊急地震速報装置を取り入れた避難訓練なども行っている。

1～5年生は通常の授業形態で学習。6年生は体育館で「共同生活と復興」「南海地震の歴史」など、班ごとに六つのテーマで調べた内容を、ポスターなどを使って発表した。分科会の意見交換では公開授業を参観した教員らが「防災教育で地域との関わりをどう持ったか」と質問。

担任教員が「まず身近な家庭内の備えを確認し、その上で地域に目が向くよう心掛けた」などと答えていた。

（八田大輔）

防災知識の発表会「大人も驚くほど正確」 高知・須崎小



高知県須崎市東糺町の市立須崎小学校で5日、児童らが授業で調べた防災に関する知識を発表する会があった。同小は防災教育を進める県の拠点校に指定され、4月から学年別にテーマを設定して取り組んでいる。

この日、6年生58人は「防災メッセンジャーになろう」をテーマに「地震のメカニズム」「ライフライン」など6班に分かれて調べたことをポスターなどで発表。互いに説明を聞き、評価しあった＝写真。

「津波に対する備え」の班は「家族会議をしているか」「非常用品を備えているか」など8点のチェック項目に沿って対策を説明。救助ロープを自分の体につけるための結び方「もやい結び」も実演した。

授業の見学に訪れた市地震・防災課の担当職員は「地域の大人も驚くほど知識が正確だ」と感心していた。（釘田寿一）